

最終報告書

団体名 CITA

今年度の CITA の活動は大きく分けて 3 つ行った。

1 つ目は鹿野町における気高木工さんとの空き家の改修活動、2 つ目はフロンティアスクールさんとの八頭小学校の活用を行うための DIY 活動、3 つ目が鹿野町での空き家対策のためのリユースハウスをつくるための準備等である。

1 つ目の鹿野町における木高木工さんとの空き家の改修活動は前期の段階で終了し、U ターンで帰ってきた木高木工の方の知人が住み始めている。現状としては、家の裏の蔵がほとんど利用されていない状況ということと、住み心地としては寒い、虫や動物が多く出るなどの問題がある。今後としてはお金があれば断熱改修工事をするということや、裏の蔵は入居者次第で改修などがあるということで、今後も相談しながら作業していく予定である。

2 つ目のフロンティアスクールさんとの八頭小学校の活用を行うための DIY 活動は、岡山大学のフロンティアスクールさんを主体として、広島大学、鳥取環境大学の学生とオンラインでミーティングをし、どう子供たちがイベント、勉強する場所にするかを決めるのかを決定し、鳥取県八頭町のアートフル八頭の閉校舎をどのように DIY するのかという活動である。子供という対象があり、デザイン性に力をいれ、話し合いを行った。天井の蛍光灯のデザイン、どういう形の机で色はどうするかなど、また机の配置などの細かなことを決定することができた。そして 10 月ごろに八頭で集まり、DIY を行った。事前にミーティングをしており、ほとんどの時間を DIY にあてることができ、一通り人が集まれるような場所にする事ができた。今後としてはもう少し改善する余地がある部分などを細かく材料などから話し合い現地で DIY をし、さらに改善していこうということである。

3 つ目の鹿野町での空き家対策のためのリユースハウスをつくるための準備では、この活動は 3 年から 4 年ほどかかる長期的な活動で現状としてはリユースハウス予定の倉庫の活付けを 5 月あたりから始め、現在拠点となる場所の片付けが終わり、次はその片付けで発掘されたモノを売るという「鹿野蚤の市」というイベントを 3 月 9、10 日に行う予定である。そのイベントが終わり次第、拠点のリノベーションに取り掛かる予定である。

CITA のこれからの活動としては、CITA に活動に参加できるメンバーが少なく、なかなか活動を進めることが難しい状況であり、鹿野町でのリユースハウスの活動は 3~4 年かかる長期的な活動であるので、人手不足の解消のため、今のメンバーに積極的にコミュニケーションをすることと、また新歓活動も積極的にする予定である。